

コロナ禍以降の PR 戦略に関しまして・ご挨拶

新型コロナウイルスによる長い緊急事態宣言がやっと終わろうとしています、皆さまのビジネス・活動のご状況はいかがでしょうか。残念ながら、当ウイルスとは、しばらく共存をしていく必要がありそうですね。

ただし、ビジネスの息吹を止めることなく、1日も早く社会に御社の価値・情報を発信していくことが重要だと確信しております。何か弊社でお手伝いすることがありましたら、お気軽にご相談ください。

～新型コロナウイルスとの共存期間での広報活動～

1) ニュースリリースのネット配信サービスの利用

実施項目：「ニュースリリース作成+ネット配信へのアップ+必要に応じて個々のメディアアプローチ」

*新型コロナウイルスでビジネスが鈍化している時期でも、最低限の情報発信は大切になります。

*対コロナ対策に関連する内容ですと、さらに PR 効果がプラスになるかと思えます。

2) 記者発表会と個別インタビュー

コロナ共存期間では、ネット配信による記者発表会・説明会が主流になるかと思えます。弊社では、欧米の PR 戦術では通常になっているオンライン記者発表会への迅速な切り替えをお手伝い申し上げます。

さらに、今まで記者発表会を中心とした流れを、個別インタビューの複数設定による情報発信とすることも有意義です。個別での取材は報道関係者との関係強化だけではなく、新たな情報収集に繋がる可能性もあります。

3) 広報室発足・強化

弊社は、過去 20 年以上、120 社を超える広報サービス請負において、お客様へ常駐し広報室の立ち上げ、または、外部として広報担当者をサポートし広報室を発足、強化してまいりました。情報開示・発信が重要なこれからの時代ですので、ご検討されることをご提案します。ご参照 http://www.rjpmarcom.co.jp/?page_id=159

4) 社内広報

テレワークや在宅ワークが主流になった状況で、重要となりますのは、企業トップからの情報、ビジネス熱の伝達です。こんな時期だからこそ、社内全体へのニュースレターや動画レターでの社内への情報発信強化をご提案します。

5) 新サービス！「選挙でPR！」

「選挙でPR！」には2つのコンテンツがあります。1つは選挙のためのPRサポートです。弊社における複数の事例は地方議員です。

もう1点は、企業広報の1つとして選挙に出るというサービスです。選挙に立候補することで、経営者の人柄、社会やコミュニティに対する貢献をすることが可能です。弊社の長年の経験値では、万が一落選しても、ほとんどの経営者（候補者）の業績が伸びています。

弊社では、長年、プロの選挙コンサルと共同で「選挙でPR！」を提供しています。ぜひ、少しでもご興味がありましたらお気軽にご相談ください。

ご購入いただき感謝申し上げます。皆様の事業・活動のご発展を心より御祈願申し上げます。さらに、今後とも変わらぬご指導のほどお願い申し上げます。

菱沼博之

株式会社アールジェイピー・マーケティングコミュニケーションズ

メインサイト URL <http://www.rjpmarcom.co.jp/>

まんが広告戦略「まんがで5ー」 www.mangade5.com

アメリカの動産・不動産で資産運用 <http://r-eg.jp/>